



センタートピックスは、地域班連絡員の皆さまが地域班会議の際などにも活用していただけるよう情報提供させていただくものです。センターの現況・動向などの情報を盛り込んでいます！

連絡員ご就任ならびに地域班会議の開催

ありがとうございました！

皆さま方には、令和5年6月1日から2年間の任期で連絡員にご就任いただきありがとうございます。引き続き務めていただく方も新たに就任いただいた方も、センターと地域とのパイプ役としてセンター運営にご協力いただきますようお願いします。

さて、今年1、2月の連絡員全体研修会から地域班活動を再開し、令和5年2～5月に多くの地域班で班会議が開催されました。連絡員の皆様には会議への呼びかけや運営にご尽力いただきありがとうございました。

現在、地域班設置学区は、187学区（全263学区）で、設置班数は217班となっています。現時点で143班の連絡員の皆さまから「地域班会議報告書」のご提出をいただいています（6/15 現在提出数）。これは約66%の地域班が班会議を開催していただいたこととなります。今後、会議報告書で寄せられたご意見やご要望、班会議を開催の感想等をあらためてご報告していきたいと思っております。

10月就業分から事務費率を10%に改定します

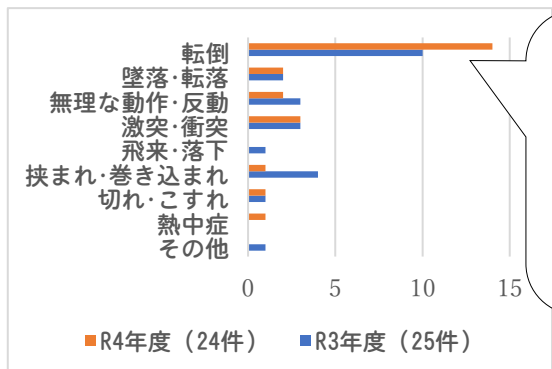
昨今の物価高騰等により必要経費の増大が続き、一方で新型コロナウイルス感染症による受注（契約金額）の減少に伴う事務費収入の減少を受け、当センターでは、令和5年10月1日就業分から、お客様にご負担いただく事務費率を現行の8%から10%に改定します。

事務費率の改定については、センターからもお客様にご理解とご協力をお願いしておりますが、会員の皆様におかれましては、これからも、親切・丁寧な仕事に心がけていただきますよう、ご協力お願いいたします。

傷害事故（就業中や行き帰り）や賠償事故の発生状況（4年度報告）

前号でもお知らせしましたが、令和4年度に発生した事故と傾向をお知らせします。

また、7月は「安全・適正就業強化月間」です。就業中の事故防止のため、支部の安全・適正対策委員と職員とで一部の就業現場を巡回し指導を行います。



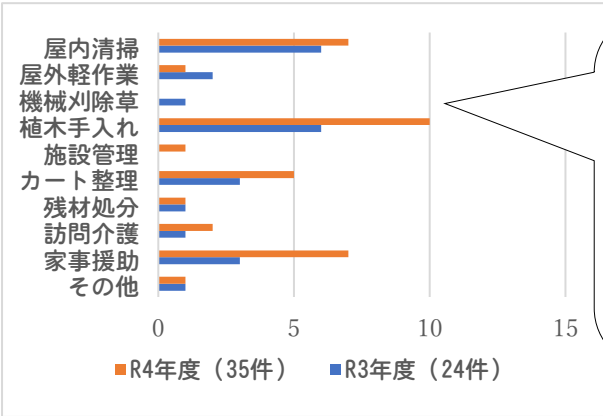
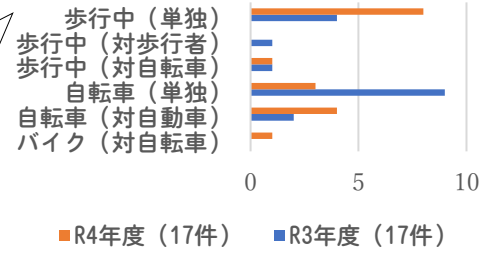
就業中の事故（24件）

職群では、屋内軽作業・屋内清掃で約45%を占めています。転倒によるケガが最も多く、令和4年度は14件発生しました。足を滑らせた、段差でのつまづきが主でした。転倒により、約80%の方が骨折・打撲しています。

（裏面へ続く）

行き帰りの事故（17件）

事故形態では、歩行中の単独事故が8件と最も多く、50%近くを閉めました。階段の踏み外しが複数発生しています。次に自転車での事故が約40%でした。事故報告を見ると、自動車との交通事故が多く発生し、自転車のヘルメット非着用の事故が多数見受けられました。



賠償事故（35件）

令和3年度の24件から4年度は35件と、残念ながら大幅に増加してしまいました。職群では、植木手入れ・屋内清掃・家事援助での発生が多く、約70%になりました。事故内容は複数の事故で、切った枝が車等に落下、植え込みの中の配線を誤って切断、個人宅での掃除中の物損などがありました。また、対物だけでなく、誤って人に台車をぶつけてしまったなどの対人賠償事故も複数発生しました。

自転車用ヘルメット購入の補助があります

5月に起きた就業の行き帰りの自転車事故で、ヘルメットをかぶっていたおかげで、軽症で済んだ事例がありました。自転車に乗る時は、ヘルメットがあなたの命を守ります。

名古屋市では、6月からヘルメットの購入費用の2分の1(上限2,000円)の補助が受けられますので、購入を考えている方はぜひこの機会を活用してください。

受付期間 令和5年6月1日～令和6年2月15日(予算上限に達したら終了する場合有)

申込方法 市の電子申請フォームや申請書を郵送、区役所へ持参等

※安全基準を満たす新品を購入した場合が対象になります。また個人売買やフリーマーケットでの購入を除きます。詳しくは市のホームページまたは区役所で確認ください。

ご存じでしたか？

名古屋市シルバー人材センター沿革

この年代、皆さんにはどんなことがありましたか？

昭和56年 高年者能力活用センター※(現在の南部支部)設立 ※当時の名称

(S57現在の北部支部設立、S59現在の西部支部設立、S60現在の東部支部設立)

昭和61年 4つのセンターを法人として統合し「社団法人名古屋市シルバー人材センター」設立(当時の会員数2,462人)

平成5～6年 4つのセンターを「支部」に改称するなど組織運営を一本化

平成7年 「地域班」の設置、「会員互助会」の設立

平成9年 名古屋市高齢者就業支援センター運営を受託。本部と東部支部が同センター内に移転

平成9年～ 新たな事業の取り組み(H9ホームヘルプサービス、H9喫茶銀木犀(東部)、H12訪問介護事業、H13衣服リフォーム、H14パソコン教室(北部)など)

平成17年 高齢者就業支援センターを指定管理者として運営(現在も)

平成21年 「シルバー派遣事業」開始

平成25年 公益社団法人化へ移行

平成26年 北部支部移転、事務費を5%から8%に変更

令和5年 事務費を8%から10%に変更(10月)